

草加市燃えないまちづくり まちあるき・ワークショップ

- I まちあるき
- II ワークショップの進め方

平成30年12月2日

本日の目標 Today's Goal

- 1、まちを歩いて気づいた点を抽出する。
- 2、地区の防災について、**地域の力でできること**を図面を使いながら考える。



本日の時間割

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1. 趣旨・資料説明 (10分) | 14:00～14:10 |
| 2. まちあるきのポイント説明 (20分) | 14:10～14:30 |
| 3. まちあるき (50分) | 14:30～15:20 |
| 4. ワークショップ (40分) | 15:30～16:10 |
| 5. 各班の発表 (10分) | 16:10～16:20 |
| 6. 講評 (10分) | 16:20～16:30 |

※休憩はグループごとに適宜とってください。

まちあるきについて(1/2)

- まちあるきはテーブル単位で行います。
- 各テーブルの進行役は事務局が行います。発表者は、集まった参加者の方の中から選んでください。

まちあるきについて(2/2)

□まちあるきの内容

- ◆地区を歩きながら、防災に関する課題(危険箇所など)や資源(防災に活用できそうなもの)を見つけましょう。
- ◆班ごとにまちあるきルートを歩きましょう。

ワークショップについて(1/3)

□意見交換する内容

- 1、各テーブルにある図面やまちあるきの内容から、課題(危険箇所など)や資源(防災に活用できそうなもの)について理由も含めて出してください。
 - 2、課題に対し「地域のできること」のアイデアを出してみましょう。
- ※意見のほかに質問がありましたら、付箋紙に記入してください。

ワークショップについて(2/3)

□意見の例

(1)地区の防災上の課題

- ◆○○道路は道幅が狭く、避難が困難
- ◆○○はブロック塀が高く危ない
- ◆○○周辺は人が集まれる施設が不足している

(2)地域の資源(防災上、活用できそうな点)

- ◆○○には、広い空地があり一時避難できそう
- ◆○○町会の防災倉庫がある。
- ◆○○町会では防災の活動が盛んである。

(3)地域のできること

- ◆防災訓練に積極的に参加する。
- ◆家族で避難ルートを確認する。

ワークショップについて(3/3)

□意見のとりまとめイメージ

谷塚地区1班 参加者: ●●、●●、●●

H30.12.2

地区の課題
は青い付箋に

地域資源は
黄色い付箋に

「地域でできること」はピンク色の付箋に



意見交換での注意事項(お願い)

- みなさんの意見を記録として確実に残すため、ご意見は付箋に記入してください。
- みんなで意見を言いやすい雰囲気をつくりましょう。
- 他の参加者の発言をよく聴き、自分の考えを広げましょう。
- テーブル内で情報共有を図るため、地図内で場所を示すときはしっかり指さしするなどしましょう。
- 限られた時間の中で全員が発言できるよう、発言は手短かに。